

# 令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人

活木活木(いきいき)森ネットワーク

## 1 事業実施の方針

本格的な利用期を迎えた森林資源の循環利用を進めるためには、木を使うことの良さや意義、森林づくりの重要性について、幅広く国民の理解を促し、行動につなげていくことが必要である。

このため、今後は、ウェブサイトにも対応した展示会等での普及啓発活動の継続とともに、若い世代や木材利用に関心の薄い層など幅広い層に向けてウェブサイトを活用したセミナーや、木づかい教室の開催、ウェブサイト「木づかい.com」の改善による発信力強化及び普及啓発などの活動を行った。

また、林業・木材産業が内包する持続性を高めながら成長発展させ、人々が森林の発揮する多面的機能の恩恵を享受できるようにすることを通じて、社会経済生活の向上とカーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」の実現を図るべく、川上から川下までの総合的な取組に対して支援を行う必要がある。

このためには、木造公共建築物、木質バイオマス等への林産物の利用促進を図ることが重要であり、この対策のひとつとして、木質バイオマス利活用施設等の整備に必要な資金の借入れについて利子助成金の交付を行った。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
① 森林・環境・木材に関する普及啓蒙事業	正会員及び家族会員に対する森林・環境・木材に関する普及啓蒙活動を行った。	4月～3月	特に場所を定めない	延26人	一般個人並びに法人	127
② 木材利用に関する企画・開発・普及事業	⑦ウェブサイトにも対応した展示会等での普及啓発活動の継続とともに、若い世代や木材利用に関心の薄い層など幅広い層に向けてウェブサイトを活用したセミナーや、木づかい教室の開催、ウェブサイト「木づかい.com」による普及啓発などの活動を進めた。	5月～3月	消費者の部屋特別展示(農林水産省)、農林水産省7階の中央展示、エコプロ2023(東京ビックサイト)、エコルとごし(品川区環境学習交流施	延980人	一般個人並びに法人	2,904

			設)			
	①木造公共建築物、木質バイオマス等への林産物の利用促進を図ることが重要であり、この対策のひとつとして、木質バイオマス利活用施設等の整備に必要な資金の借入れについて利子助成を行った。	5月～3月	八戸市、おいらせ町、平川市、宮古市、一関市、那須塩原市、富士市、浜松市、潟上市、妙高市、岐阜市、名古屋市、松阪市、泉佐野市、神戸市、福井市、佐賀市、福岡市、太宰府市、徳島市、高知市、松山市、都城市、鹿屋市、大村市	延808人	一般個人並びに法人	22,318

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施 日時	実 施 場 所	従事者の 人数	支出額 (千円)
なし					